

PURE NEWS 2013.03.13

ピュアマシン Professional DFS Filtration Systems

0.002 ミクロン微小粒子 99.99%を捕集!

□微小粒子状物質PM2.5とは?

微小粒子状物質PM2.5とは、大気中に浮遊する小さな粒子のうち、粒子の大きさが2.5マイクロメートル(ミクロン)以下の非常に小さな粒子のことです。主な発生源は工場のばい煙や車の排気ガスなどです。

□PM2.5濃度が上昇した場合の健康影響への懸念

PM2.5は粒子の大きさが非常に小さい(髪の毛の太さの30分の1)ため肺の奥深くまで入りやすく、喘息や気管支炎などの呼吸器系疾患のリスクの上昇や循環器系への影響も懸念されています。

今年1月には中国の大規模な大気汚染による影響で濃度上昇が確認され、偏西風による影響で西日本では広域的に環境基準を超えるPM2.5が観測されています。

□PM2.5の環境基準 *単位:1 μ g(マイクログラム:100万分の1グラム)

環境基本法では健康の適切な保護を図るために維持されることが望ましい水準として呼吸器疾患、循環器疾患及び肺がんに関する様々な国内外の疫学知見を基に以下のとおり環境基準値を定めています。

1年平均値 15 μ g/m³以下 かつ 1日平均値 35 μ g/m³以下 (2009年9月設定)

※米国同基準(1997年設定、2013年3月より基準を15 μ g/m³から12 μ g/m³へ改定、施行予定)

注意喚起のための暫定指針

1日平均値 70 μ g/m³超 または 1時間平均値 85 μ g/m³超

※参考値(1時間毎):埼玉県幸手市 2013.03.07 午後1時 80 μ g/m³ 観測

□米国特許取得DFSシステムのピュアマシンの結論!

ピュアマシンのDFSシステムは米国国防省により細菌戦のために開発された技術を利用し、米国特許を取得しています。メイン・フィルタはPM2.5の約10分の1のサイズまでの微小粒子をしっかりと捕集し、一般的なHEPAフィルタの4倍の濾過力で皆様に安心と安眠をお約束します。この技術は米国内の病院、メディカルクリーンルーム、官庁施設、軍施設において使用されています。

- ・粒子捕集効率: 99.99% /0.002 ミクロン
- ・7段階 VOC 吸着フィルタ
- ・濾過室 100%密閉
- ・特許取得 DFS テクノロジー
- ・超高性能 DFS メイン・フィルタ
- ・リモコン&キャスター付
- ・CE、UL、CSA、ISO 承認済



◆参考資料: 環境省「微小粒子物質(PM2.5)に関する情報」
東京都環境局「微小粒子物質(PM2.5)対策」



PURE[®]
live without boundaries